令和5年度第6回小牧市立米野小学校改築協議会 議事録

- 1. 開催日時: 令和6年3月25日(月)午後6時から午後8時まで
- 2. 場 所: 小牧市立米野小学校プレハブ校舎多目的教室
- 3. 出席者:
- (1)委員
 - 冨嶋 恵子 (米野小学校 校長)
 - 小栗 幸子 (米野小学校 教頭)
 - 青山 英孝 (米野小学校 主幹教諭)
 - 森 猛 (米野スポーツ文化クラブ会長)
 - 安藤 千晶 (学校サポーター)
 - 伊藤 恵美 (学校地域コーディネーター)
 - 柘植 昭雄 (米野交通安全パトロール代表)
 - 山中 威士 (米野小学校 PTA 会長)
 - 滝口 竜也 (米野小学校 PTA 副会長)
 - 久守 由依 (米野小学校 PTA 母親代表)
 - 板津 直彦 (米野小学校教育後援会 後援会長(大山区長))
 - 中村 研一 (中部大学工学部建築学科教授)
 - 鈴木 賢一 (名古屋市立大学特任教授)

[欠席]

辻ノ上 祐介 (米野小学校 校務主任)

(2)事務局

- 伊藤 京子 (教育委員会事務局 教育部長)
- 丸藤 卓也 (教育委員会事務局 教育総務課長)
- 笹尾 俊介 (教育委員会事務局 教育総務課 施設係長)
- 江口 準啓 (教育委員会事務局 教育総務課 施設係主事)
- 設計事務所 3名(株式会社大建設計 名古屋事務所)
- (3) 傍聴者 0名

4. 議題

- (1) 米野小学校改築 配置・平面計画について
- (2) メディアセンターについて
- (3) 工事工程・ステップについて

5. 協議会内容

(1) あいさつ

伊藤部長よりあいさつ。

(2)協議報告事項

- ・米野小学校改築 配置・平面計画について
- ・メディアセンターについて

株式会社大建設計 名古屋事務所より説明。

安藤委員: 今回プールは設けないということだが、プール授業の方針についての進展

はどうか。また、図書室はどうなったか教えてほしい。

事 務 局: 民間のプールを利用し、例年6月中旬から夏休み前まで行っている授業を

ゴールデンウィーク明けから11月までの期間で行う方向で調整をしてい

る。

図書機能はメディアセンターに設けられている。1、2階で分かれることになるが司書の先生の意見も伺い、1階は低学年用に物語系の図書を中心とし、2階は調べ学習を想定した棲み分けを検討している。また、児童ワークショップの意見を踏まえ、ベンチを設けている。授業でメディアセンターを使用することを想定し、1クラス分の36人が座れる机を配置する計画としている。

山中委員: 西側フェンスが植栽の内側に設置されていたが、児童が掃除をしにくいの ではないか。

事 務 局: 既存の構成を踏襲した計画としているが、変更は可能なため検討していく。

山中委員: 今の校舎の教室前廊下は殆ど窓に面しているが、新校舎の計画を見ると、教

室前廊下に窓が少ないように思える。廊下が暗くないか。

事 務 局: 各学年専用のトイレを設けることを優先したため、壁が多くなってしまっている。トイレの壁は展示スペースとして有効に利用することを考えてい

る。

山中委員: メディアセンターは可動壁で仕切ったり開けたりできる計画としているが、建物利用想定を50年と考えた場合、そんなに持たないのではないか。 基本ガラスで仕切って大きい扉をいくつか設ける計画でも良いのではない

か。

事務局: 当初計画より、気軽に寄ることができる空間とすることをコンセプトとし

ている。メンテナンス方法や維持管理方法については今後検討する。

山中委員: プールについて外部施設を利用するということは、バスによる移動になると思う。大型バスが頻繁に出入りすることになると思われるが、グラウンド

に出る児童とのバッティングなど大丈夫か。

事 務 局: マイクロバス複数台が南東門から出入りすることを想定している。生徒との動線、安全管理については、引き続き学校と協議を行っていく。

滝口委員: 当初の説明で規模が縮小されたとの説明があったが、具体的に何㎡程度縮 小されたのか。

事 務 局: 前回案では面積が約 10,000 ㎡だったが、現在は 8,600 ㎡程に縮小している。なお、現在の校舎はプレハブ校舎・児童クラブを除いて 6,800 ㎡程のため、教室及び廊下は現在よりも広くなる計画となっている。

滝口委員: 縮小した部分が児童のための場所だとかわいそうではないか。

事 務 局: 児童、教職員の使い勝手が悪くならないよう、必要な空間は十分に確保している。多目的教室等の特別教室の機能を兼用することで、面積縮減を行っている。

鈴木委員: 面積縮小をしたが、適切なプランになっていると考えている。体育館へ集合 する際の児童動線はどうなるか。

事 務 局: 中央の階段と南東の階段で1階まで下りる等、学校と運用方法について検討をしている。

鈴木委員: 体育館の屋根はどうなっているか。ハイサイド窓を設けているか。

事 務 局: 近隣配慮と全体の形状から、なるべくフラットになる緩勾配の金属屋根と している。各面に開口部を設ける計画としたため、ハイサイド窓は設けてい ない。

鈴木委員: 児童が増えて、教室が不足することがあった場合、東側に普通教室を増やす ことは可能か。

事務局: 東側への増築は敷地条件から不可能である。

滝口委員: マンションの建築等で児童数が増えた場合はどうなるか。

事 務 局: 一時的に児童が増えた場合、多目的教室を普通教室に転用する想定をしている。想定以上に増えた場合は、プレハブ校舎、または学区の見直し等の対応となると考える。

冨嶋委員: 動画を見て、天井の開放感が無い感じがした。天井高は今と比べて低くないか。

事 務 局: 小牧南小学校と同じ 2.7m を確保している。

冨嶋委員: 天井の色は明るくして、開放感のある設えとして欲しい。

小栗委員: 地域開放テラスは段差が無いように見えるため、雨が降った場合、校舎に水が入ったり溜まったりしないか心配。

事務局: 建物に囲まれた部分になるため、十分に配慮した排水計画を検討している。 青山委員: 地域開放テラスに雨が入らないよう、透過性のある屋根を付けられないか。 芝マット等を敷いて、屋内運動場として活用したい。3階第2音楽室の右側 倉庫のスペースを広げられないか。今の大きさでは楽器がしまえない。

事 務 局: 実施設計で検討する。

青山委員: 図工室、理科室が廊下を取り込むことで広くなっている。実験スペースなど

が取りやすくなって良いと思う。2、3階の南棟西端の手洗いスペースは死

角になるため、位置変更等検討してほしい。

冨嶋委員: 3階音楽室近くのトイレについても死角のない計画としてほしい。

事務局: 検討する。

山中委員: 南棟2、3階西側のトイレは1階と同じように地域開放テラスに飛び出し

た位置にしても良いのではないか。

事務局: 検討する。

青山委員: テラスの手すりは縦格子か。

事務局: 横桟があると足かけになるため、転落防止ですべて縦格子としている。

滝口委員: 斜降式救助袋は設置可能か。

事務局: 可能である。

滝口委員: 1階大階段の下は何もないのか。

事務局: テラスへの出入口のため、現在は何もない。ただし、階段の低い箇所は頭を

ぶつけるなどの危険性があるため、今後検討をする。

山中委員: 予算を削られた理由を知りたい。

事 務 局: 今回の基本設計での概算は、今後のアスベスト処理費等で変更の可能性は

あるが 45 億円で見込んでいる。基本計画時の概算は 55 億円を想定していたが、今後、順次市内の学校を建て替えていくことを見越して予算を抑えて

いくことになった。

森 委 員: 県立の学校は来年から4年間で体育館の空調を設置する計画が決まってい

るが、米野小学校の体育館空調はどうなったか。基本設計では見込まないと のことだったが、実施設計で入れることはできるか。今の計画では体育館西

側にしか開口部が無く、熱中症等の危険性も高いのでは。

事務局: 必要性は十分承知している。実施設計に含められるかは分からないが、今後

計画をしていく。

・工事工程・ステップについて

株式会社大建設計 名古屋事務所より説明。

滝口委員: 初期に解体する器具庫や児童クラブはどうなるか。

事務局: 児童クラブは、プレハブ校舎への移転を想定している。器具庫についても移

設等を行う想定である。

滝口委員: 建設中はグラウンドが使えなくなるが、避難時のお迎えはどうなるか。

山中委員: 緊急時の引き取り訓練の動線もどうなるのか。

事務局: 今後協議していく。

滝口委員: グラウンドが使えない期間はいつか。

事務局: 令和7年8月~令和10年3月まで使用できない想定である。

山中委員: 建設工事中の南東側からの児童迂回ルートについて、学校西側道路は交通

量が多く危ないので、スクールゾーンの表示などの対策をしてほしい。

森 委 員: 最初に西側の敷地内に通学ルートを確保するのが良いのではないか。

久守委員: 児童が新校舎を見学できるような機会を設けてほしい。

事務局: 令和9年3月頃に内覧会を行う検討をしている。

山内委員: 配膳用のエレベータは共用ではなく、ダムウェーターを設けられないか。ま

た、エレベータで運用する場合、出入口が玄関の前では衛生面が気になる。

事務局: 出入口の向きについては、2階、3階の配膳室との関係も踏まえ実施設計で

検討する。

青山委員: ゴミステーションの位置について、可能であれば正門付近ではなく南西門

周辺に設けたい。

事務局: ごみ政策課と今後協議を進める。

中村委員: 以上で協議報告事項はすべて終了した。本日で基本設計に関する協議会は

最後となる。そこで、基本設計書については、会長一任とさせていただき、 今後、事務局と協議し、最終的に取りまとめたいと思うが、よろしいか。

各委員: 異議なし。

中村委員: 皆様よりご了承いただけたので、基本設計の策定について、そのように進め

させていただく。

(3) その他

・今後の予定について事務局より説明。

以上。

※発言の内容については要旨としています。